

科目名	物質工学概論 Introduction to Materials Engineering)	科目コード	41200
-----	--	-------	-------

学科名・学年	物質工学科・1年
担当教員	物質工学科 全教員
区分・単位数	必履修・1単位
開講時期・時間数	前期, 30時間【内訳: 講義 30, 演習 0, 実験 0, その他 0】
教科書	
補助教材	
参考書	

【A. 科目の概要と関連性】

物質工学科の各教員によりこれから化学・生物を学ぶ学生に対し各自の専門分野のトピックスを紹介し、物質工学科で何を学ぶのかを理解できるよう導く。

○関連する科目：物質工学実験（1 学年後期履修）、基礎化学演習（1 学年後期履修）、基礎工学演習 I,II（2 学年前後期履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D,E)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 教員の専門分野を通じて、物質工学科で学ぶ概要を理解する。	100%	(d1)(e1)

【C. 履修上の注意】

各教員から紹介される身近な話題・最先端の話題を通して化学・生物の面白さに目覚めてほしい。新聞や雑誌などに出てくる化学用語に日頃から注意を払う気持ちが重要である。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50 点以上を合格とする。

- 定期試験（0%）【内訳：中間 0, 期末 0】
- その他の試験（0%）
- レポート（100%）【内訳：中間 50, 期末 50】
- その他（0%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

● 回	内容	備考
1		
2		
3		
4		
5		
6	物質工学科各教員の紹介と各研究分野のトピックスを紹介する。	
7	物質工学科では、4年次に材料工学コースと生物コースに分かれるので、自分が興味を持っている分野を確認し、これから物質工学科で勉強する内容が将来どのような分野に関係しているのかを理解する。	
8		
9		
10		
11	(各教員の担当する日程等は、後日提示する。また、中間試験前と期末試験前の授業時間に、教員から受けた内容をまとめ、レポートとして提出する。)	
12		
13		
14		
—		
15		